

福島第一原子力発電所2号機 使用済燃料プール冷却システム 差流量大警報発生の調査について

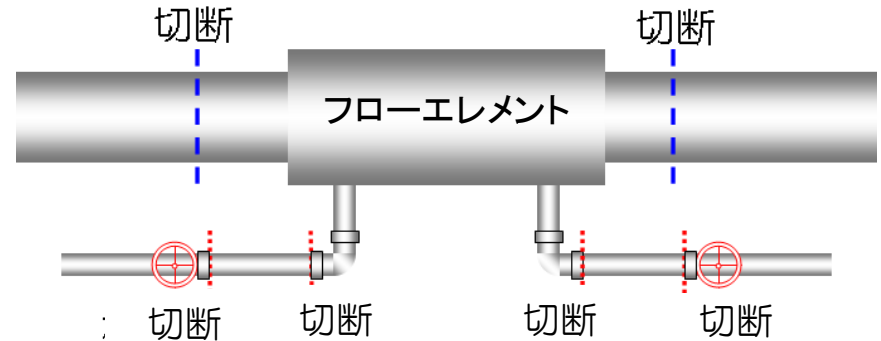
[目的]

- 2号機使用済燃料プール冷却システムが「差流量大」の警報により自動停止する事象が頻発した。
(11月28日以降発生)
- 流量計の測定値を傾向監視しているが、入口流量／出口流量共に指示が不安定であることが確認されたことから、流量を計測するために設置されている「フローエレメント」の内部を確認することとした。

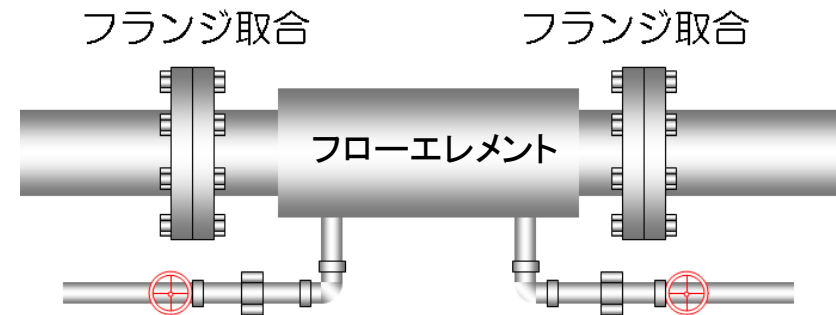
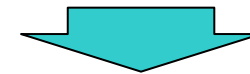
フローエレメント



- : 母管側切断位置
- : 計装配管切断位置



- フローエレメントを切断
- 内部の確認および洗浄
- 異物の採取・分析



- ユニオン（ねじ込み式）取合
- 取合部を取り外し可能とする。